昭和ご詠歌

つげ忠男

昭和二十五年二月

望田外科病院

あいつが来るぞこっちへ…
カタ
カタ

あいつに会えばどうせぶたれるにきまっている……
カタ
カタ

カタ
カタ

カタ
カタ

くそじじい
くそじじい
チェッ
あんな奴！
何してんだ？
お前……
あ、あんちゃんか…
よかった…
あんちゃん待ってたんだ…そしたら、風呂からじじい帰って来てさ……オレ家に入れなかったんだ…
かあちゃん、いるだろ？

誰だ？勝雄かぁ？
ガラッ

違うよ俺と留男…………

今日給料くんなかったよ……

今月もかい…
で、いつでるんだって？

知らね…
勝あんちゃん残業するってさ…………

半分でもいいからって貰ってくるんだよ……困っちゃうね
いいよあとで母ちゃん行ってくるから……

くれないもの仕様がねえや……

留男足ふいて上がれごはんだよ…
くれないもんしょうがねえやだってさ……

すいとん
もう一個
入れて

ゴホッ

留男
沢山たべる
んだよ!

………

おい
おかわり
……
はい
……

ずず
ウ、ゴホン
ウ、ウン

…………
…………

くさいな……

まったく
…………
家へ上がるのに
足を洗わないのか!
むれてくさいじゃないか
……誰なのか一体……

久二!
……おか
わりする
か?
ガタッ

すいとんは
もういいと
………
久一
どっか行って
遊んでこ

久一
遅くならない
うち帰るん
だよ

あんちゃん
!
もうすぐ
たべおわる
からさ

汝みたい
なガキが
どこ出歩く
だ!
ギクッ

いつまで
お膳にくっ
ついているの
か…食べ終っ
たら離れる
んだ!

ケッ
まったくよ
…………
くそ喰ら
えよ……

な、
我慢して
部屋へ
行ってろ
後で母ちゃんと
一緒に勝あんちゃん
に弁当持ってこ、な

あにやってるだ……
こっちさ来てあたれ……………

あたれよ…………

………………

ゴツ

おらの顔みてあんで逃げただ………
こんどろぼ……

あんでもかんでも母ちゃんに言いつけるんだべ

このお……このガキよお…
………………

早く早く……行こうよ

留
帽子とってみろ……

またこぶがあるな……

なんでじいさまはお前ばかりいじめるんだろうね

我慢してくれな…今になんとかするからな…

イーッヒヒヒヒヒ

ふざけるな！このやろう…
おおっそろし危ないねぇ
ビタッ

おばちゃん大丈夫か？勘弁してな

さぁ野郎こっちへ来やがれ…

今のおじさんね、京成サブって言うんだって……
与太者だよ…
星の流れにい身いをうらなあってえ♪

大場

今晩わ……大場さん
や、勝雄君のおっかさん

邪魔しちゃって悪いけど勝雄に弁当届けに来たんですよ
勝あんちゃんいるよ……
丁度今ね一息入れてたとこだから……さあどうぞ、今、芋がふけて来ますよ……

さっそくだけど半分でもいいから給料貰えないかしら…………
それなんだなあ……
実を言うとうちあたりでも大弱り、米が買えない位なんですよ

留、あんちゃんに持ってってやれコッペパン二個バターついてるからって……
母ちゃんは、おじさんと話してるってな

うちみたいな下請けはみんな辛いところですよ…
私だって先方へ頼んだけどね、品物仕上げなきゃ駄目だってんですよ…

納期を遅らせてる上に前払いなんて強く言えないじねえ……第一仕事をよそへまわされたら、それこそお手上げになっちゃう………
……

そんな訳で二日…あと二日だけ待ってほしいんですよ、…もう助けると思って…………

どこも不景気だものねえ…
…………ま、仕様がないわねえ……

勝っちゃん おふくろさん 帰るってよ
ちょっと 待ってよ ……
じゃあ勝雄 母ちゃん帰る からよ……

母ちゃん どうだった？ 金くれた？

駄目 だった よ…
ふ――ん 母ちゃん、明日 から困るだろ？

それは いいけど な、今夜 無理しない で早く帰れよ

母ちゃん達と お前達と部屋が 違うだろ、だから お前が居ない と留がなあ ………

俺や久二の前 じゃ、じいさ ん手を出さ ないけど
父ちゃん が気難しい 人だから …留を 母ちゃん達の 部屋へおいと けないし…

この子はいる所 がないんだから ねえ……
父ちゃんの言う こと聞かなければ 何をされるか判らないし じいさんにはいじめら れるし……

寒くないか
留男?
俺
平気
……

じゃあ
俺十時頃
には帰る
から……
ああ、そうし
ろ……明日、
裏の樋口さん
で借金するか
ら心配するな

母ちゃん
久あんちゃん
帰ってるかなあ
?

帰ってる
だろ……
……
判らないよ
……

留男
あんちゃん
帰って来る
まで…母ち
ゃんと風呂
へいこな
……

♪♪
赤い
リンゴに
くちびいる
よ、せてぇ
だまあって
みている
ああおい
そおら
リンゴは
なんにも
……
♬

あ～あ
面白かった
な……
ははは

とおきょ
ヴギウギ
心ウキ
ウキ
ははは
似てる
似てる

行こうぜ
……どっか行こう
ぜえ……
まあった
く、笑っち
やうよなあ
……あいつ
ら……

そうだ
俺、おつかい
いかないとおこ
られちゃうんだ

おれも帰え
る……っと

アバヨ、チバヨ
又来るよ
又な
……

とおきょ
ヴギウギ
……だ
母ちゃん
いるかなあ
……

ハーロー
ハーロー

ハーロー
ハーロー

男と女とまあめえち……豆が出来たら、ちょうだいな……

本当にこれ
だけでいいの？
もっと貸しても
いいのよ

これ以上借りたら
返すのが大変よ…
でも本当に助かったわ
ありがと……

家しゃ父ちゃんが体が弱いでしょ、寝たり起きたりで働けないいんだものねえ
一体どこが悪いのよ、あんまり話した事ないけど、変わってるみたいね

変わってるなんてものじゃないのよ、時々、気狂いみたいになるんだから…気に入らない事があると、すぐ手を振り上げるし、物こわすし……

勝雄や久二には大きいから手を出せないけど、留男とあたしには、ひどいのよ…このまえだってあたしのことペンチでつねるんだからねえ…どうお？
おお
いやだ
……

おや
？
正子
出かけるの
かい…
そう

今夜おじさん来るんでしょ、あたし友達んとこへ泊るわよ…
おばさん、勝雄さんによろしくね
バイバイ

あれだものねぇ

あの子は段々悪くなるみたいで……戦争でお父さん亡くして、せっかくここまで大きくしたのにねえ………

こないだ結婚話をした時、お妾さんの子じゃ良い口ないわよ…って言われた時はつくづく惨めな気持になったわ……

家じゃおやじが死ねばいい位なのにさついでにあのじいさまも一緒に…………

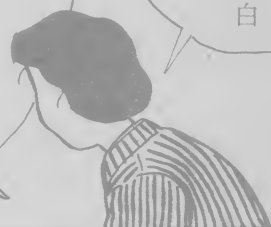
精神病院と養老院に一人ずつ入れちゃいなさいよ

じゃあまるでチンバにビッコだ……

やだねえ変な事言わせるんじゃないよ……
ははははあはははははは
あはははあはははははは

あの二人仲が悪くてねえ、じいさまが元、漁師でしょ、汚なくて野蛮でいやだって言うのよ…そんな事言ったってねえ…

田舎から兄が、しばらく預ってくれって来て、もう後そのままでしょ、向こうでも邪魔者だったらしいのよ……

ところがねあんた面白いのよ…
あの二人それでいて遠慮しあってるところがあんのよ…じいさんは元漁師だけに力があるのよ……

で、父ちゃんは面と向かって出てけとは言えないのよ……じいさんはそう言われたら行く所がないでしょ……お互いに弱みがある訳なのね……

うちの母ちゃん来てる?

一人来てるわよ……上がんなさいよ……
あんた留男ちゃんよ

留男足袋はたいて上がれ
ウン

俺、来る時家ん中そおっとのぞいて来たんだ……
パタパタ

で二人共
何やってた
？
まず
じいさんはシャツにつぎをあててた、父ちゃんは寝てるけど母ちゃんの内職をおぜんごと引っくりかえしてあったよ……

どうやら、低気圧だね……又具合悪くなったのかしら……

あんた、逃げちゃいなよ子供達、連れてさ……

逃げてったって住む家がないでしょ…今の家だけはあいつのものだしねえ…

さあ、そろそろ帰って、夕飯の仕度でもしようかね、いやだよまったく………

どうも長いことおじゃましちゃって、悪かったわ…
何言ってんのよ……

いつでも、いらっしゃいよ……
本当に迷惑かけちゃったわねぇ…

留男、釜ちょっと見てろ、母ちゃんは父ちゃんのおかゆ作るからな……

今日はお芋の入ったご飯だよね……

うみのそおこかあら うまそなにおいがすろわい

ピシッ
!
…………
チ……ッツ
ブッ
……ウ・ウ……

この子が何をした！
さあ訳言え！言ってみろ！
あんでもねえよ…にしには関係ねえこっだよ

なんでもなくてぶたれちゃたまらないよ
この子だけがどうして憎いんだ！
おめがそればかり可愛がって、久二をほっておくからよ

久二はもう大きいんだよ…何んだって自分でやれるんだ…自分の腹、痛めて生んだ子だ誰だってみんな可愛いや
久二達に働かしてな、すいとんばかし食わしてんで、あの男にはいいもん食わしてよ…

そのガキにだって内緒でうまいもん食わしてっだっぺおらの悪口ばかり聞かしてっだっぺ…盗っ人よお

そうだったのか……
あの子にそんな風に教えこんでいたのか……

そうやって
変に久二を
可愛がっ
てるから…
それであの子
様子が違って
きたんだね…

父ちゃんに
早く良くな
って貰わない
と困るから
それには栄養
とらせて…と

子供達は
みんな、そう
判ってるのに
…………
それを
ろくでなし
が……

あんが
病気だ！
どこが悪いだ
いけしゃあしゃあ
とねふさってばかり
いて、け病だっぺや

それが
面白くなくて
この子にあた
りちらしてん
のか……

なんだって
そうひねく
れた考え
するんだ
！

家ん中が
気にくわなきゃ
養老院へでも
どこへでも行きゃあ
いいんだよ！

あん
だと！
もう一遍
言って
みろ
この海女

ゴホン
ゴホン
うるさい！
いい加減にしないか！

あ、母ちゃんふいてるよ……

あ～あふた半分にしろ
ケッ

おかゆ……
留ちょっと見てろ……

ガラッ
ただいまあ
あ、あんちゃん達だ

あれ、お前達今日は早かったねえ

どうやら仕事終りそうだから、後は他の人にまかせて帰って来たんだ

そうかそうか
よかったな……今、もうすぐご飯にするから待ってろ

みんな終ったな さ、今度はお父ちゃんだ……
又、具合悪いの？

そうなんだよ……
又熱が高くてな、医者に診せたいんだけど今、無理だしな

お前達に気苦労かけちゃうな……父ちゃんもあんなで気持が苛々してるし…………

判ったよ
気をつけるよ

さあ今日はゆっくりだ

ほら、やっぱり
手塚の漫画だな…
こう言うとこ
かっこいい
もんな……

近そう
だぞ！
ジャン
ジャン

おっ

セイ
ちゃん
ちの
方だな
行って
みようよ
あんちゃん
……

あんち
ゃん！

オッケイ
判ってる…
一緒に来い

邪魔にならないようにするよ…

………
………

ねえ
俺の下駄お勝手だから待っててよ
いくぞ

どこへ行こうと言うのか夜なのに！

留男行くんじゃない！
ビュッ

判らないのか！
なぜ聞こえないふりするのか！

あたしから言って聞かせるから勘弁してやってよ
親を馬鹿にするような奴に言った位で判るか！
聞こえなかったんだよう

嘘つけ！
ゴッ
！

父ちゃんやめてよ
ど、どけ…ゴホッゴホッ…

父ちゃん自分の子じゃないか、よしてよ！
お前はだまってないか！

ものさしなんか出してどうすんのよ
うるさいったら、うるさい！

ピ
シ
ピ
シッ
ピシッ
ピシッ
あんまりだよ！
あんたなんかに誰があやまる
気狂い、殴りたけりゃあたしを殴れ！あんた一人の子じゃないんだ！
こいつが強情っぱりがなぜあやまろうとしないか

そうだよ！そうやっていつも弱いもんいじめするがいいや畜生！

ビシッ
ビシッ
ビシッ

ハァ
人でなし鬼い……
ハァ

はあ、まつで…芝居だ芝居だ

なに！
ゴホッ
ゴホッ

父ちゃん駄目だよそれだけはやめてよお
ゴホッ
ゴホッ
貴様が余計な口出しするな…出ていけこの家から出ていくんだ
あんだってこのくたばりぞこないよお

ガラッ
あ、あんちゃん、早く、早く、大変だよ

勝雄、久二、じい様おさえろ

なんだってんだよ、いい齢して……

勝雄、離せ、おら今日ばっかしは我慢できね
よしなよ喧嘩したってはじまらないじゃないか

ガッ
ラン
出てかぁ！
みんな気狂いだ
こんな家出て
いってやらぁ

ゴッ
ゴホッ
ホッ
ガハーッ

久二い
！

父ちゃん！
ゴホッ ゴホッ ゴホッ
うるさい……誰も……誰も……かまうな！ハアハア
ガハァ
母ちゃん 医者呼ぼう………

いい 呼ぶんじゃ ない！

父ちゃん……
ゴホッ ゴホン
誰も 来るな… ほっといてくれ………

どうしたら いいんだろう……どうして こうなんだろ うねえ… 勝雄〜
おやじ 今、こうふん しているからさ …ちょっと静 かにさせとこ

俺、これから 病院へ行って 医者来るように 言ってくるよ
帰りに久二 捜すから 母ちゃん達 この部屋に居なよ…

久二は もう帰って こね………

連れてって
くれろ
………
おらを
養老院へ連れ
てくれろよお……

……………
……………
……………

ゴホン
ゴホン

母ちゃん
…………
母ちゃ…
!

…………
…………
…………

……
……

……

あっははは

ねえ……サービスするよ……ねえ
またまたまたな……

ヘン気取りやがって

きゃあ

この ど助平！
ねえ面白いことしようよ！
あらぁ兄さん素通り？
あははははは

完.

44.2.1.